



金井中だより

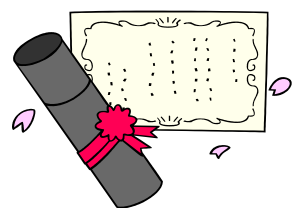


〒952-1208 新潟県佐渡市金井新保乙40番地 TEL 0259-63-4107
E-mail kanai-js@sado.ed.jp http://kanai-js.sado.ed.jp/

地域に支えられた令和2年度

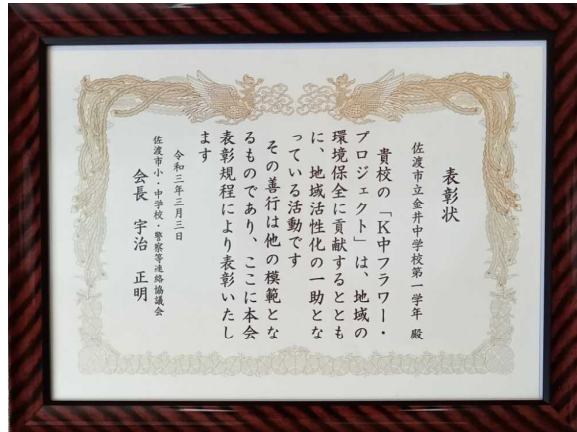
校長 香遠 正浩

3月8日に60回目の卒業証書授与式を実施しました。卒業生は堂々とした立派な態度で卒業証書を受け取り、「旅立ちの日に…」の卒業生合唱では、ふれ愛発表会を思い出させる美しい歌声を響かせてくれました。来賓の参加はありませんでしたが、保護者・在校生・職員が見守る中、心温まる卒業式になったと考えています。



令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校があったり、大会や発表会が中止となったりしてしまう一年でした。日々の学校生活も制約がありましたが、生徒はできる範囲で創意工夫し、一生懸命に取り組んできました。

新型コロナウイルスへの不安を抱えて生活している地域住民に笑顔と元気を届けるパネルメッセージの発信もその一つでした。このたび、その取組が佐渡市小・中学校・警察等連絡協議会から地域活性化に貢献する活動として認められ、右のとおり表彰されました。金井商工会が設置してくださったイルミネーションは3月末をもって終了しますが、生徒による活動は新年度も継続します。



この活動をはじめ、様々な教育活動や学校運営において地域の方々から多大なご支援をいただきありがとうございました。心から感謝申し上げます。

昨日の3学期終業式では、この1年間の成長や成果を確認し、新年度に向けて生活リズムを整え、進級の準備をするよう呼び掛けました。

本日から12日間の春休みです。昨年の春休みと違い部活動はありますが、家で過ごす時間は多くあります。有意義な休みとなるよう、各家庭でご指導願います。

本日、離任式を行い、この3月末で転出することになった8名の職員を紹介しました。保護者・地域の皆様には大変お世話になりました。転出職員とともにお礼を申し上げます。

万里一空

1 学年主任 樋口 剛

1 学年スローガン「万里一空～目標を見失わず、努力し続けること」のもと、諸活動に取り組んできた一年が終わります。入学して3週間で臨時休校、陸上競技大会や佐渡市中体連大会の中止、さまざまな行事・大会が縮減されるなど、コロナ禍でイメージしてきた中学校生活とは違った一年だったと思います。

そんな中でも、1年生に着実な成長の跡が認められます。家庭学習強調週間の取組で、第2回と第3回の定期テスト前を比較すると、平均学習時間が増え、メディア平均時間が減少し、理想的な方向に改善しました。第4回テストでの「チャレンジ40」の取組では、グラフを突き抜ける班が複数出てきました。(知育)



1学期に複数見られた登下校時やトラブルによるケガなどはほとんど見られなくなりました。2学期以降、部活動の大会・発表会も行われ、新たな目標をもった人が多くいました。学年の平均身長も、4月の152.3cmから1月の157.4cmと着実に伸びています。(体育)

ただ、学年委員が中心になって取り組んだ「悪口・人を傷つける言葉」の改善は、まだ道半ば。長い道のりかも知れませんが、立ち止まらずに進んでいきましょう。(徳育)

4月からは2年生。リーダーとして引っ張る3年生と、付いていきながら学んでいく1年生。あなたはどちらに近い立場で中学校生活を送りますか？

保護者の皆様には、生徒の学校生活の充実や行事の成功に向け、様々なご支援をいただき、ありがとうございました。新年度も生徒のさらなる成長に向け、ご協力をいただくことが多くあると思いますが、よろしく願いいたします。

さらに輝く学年に

2 学年主任 北 修介

新型コロナウイルス拡大による緊急事態宣言。休校。今年度は不安が先行するスタートでした。2年生は中堅学年として、いくつもの経験を重ねました。これは、荷物を積み込んで登るジェットコースターに似ています。この一年で積み込んだ学習、生活、部活動、友人関係等、経験が多いほど、3年生から始まるジェットコースターの頂上部からのスタートに加速が付き、ゴールまで止まらない推進力となります。今年度は思い通りにならない状況の中で、生徒は十分に荷物を積み込みました。そして、いよいよ3年生となります。

先月行われた三送会では、新生徒会役員や新専門委員長となった2年生のリーダーが、アイデアを出し合って企画運営していました。そして、卒業式では前日の準備から始まり卒業式当日も素晴らしい態度で臨み、厳粛で感慨深いセレモニーへと導きました。

男女の仲がよく、ものごとを協力して進める2年生。人のために労を惜しまず、集団のために何かしたいと意気に感じてくれる、そんな生徒が数多くいる学年です。中学校生活最後の一年で、どんな成長が見られるか楽しみです。

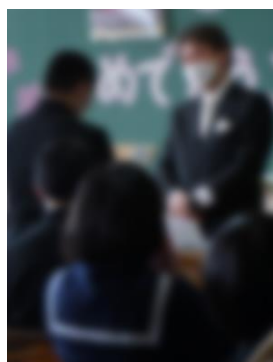
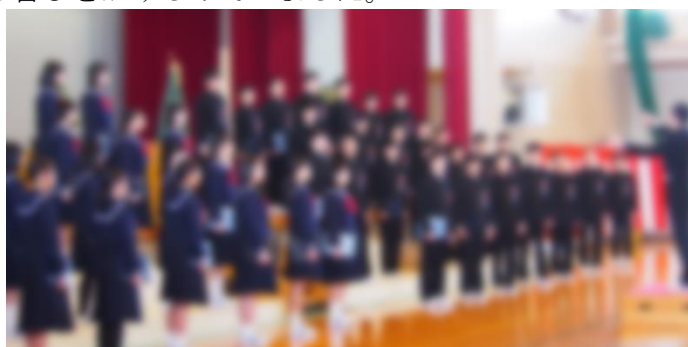


保護者の皆様、地域の皆様、これまで様々な場面でご支援・ご指導をいただき、ありがとうございました。新年度、この学年の生徒が「金井中学校のリーダー」としてさらに輝く姿を見せられるよう、職員一同、精一杯頑張っていきます。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

雄々しく巣立つ 56 名、感動の卒業式に

3 学年主任 嶋倉 久子

3 月 8 日、さわやかな青空の下、第 60 回卒業証書授与式が行われました。来賓の方をお迎えできなかったものの、保護者、職員、在校生に見守られる中、堂々と卒業証書を手にし、感動的な卒業合唱を披露してくれました。卒業式への全校参加が難しい地域もある中、在校生、保護者の皆様、教職員の祝福を受けることができた 3 年生は喜びをかみしめていました。



最後の学活では担任からのメッセージを受け、在校生からは拍手の見送りを受け、全員が晴れ晴れとした顔で巣立っていきました。金井中学校の卒業生として誇りと自信をもってそれぞれの道で、夢を大切に邁進してほしいと思います。卒業生 56 名の今後の幸せと活躍を祈っています。ご卒業おめでとうございます！



離任職員あいさつ

<p>教諭 北 修介 (真野中学校へ)</p> <p>平成8年度から5年間、平成28年度から5年間、合わせて10年も金井中学校にお世話になりました。1回目の勤務で生徒だった人と、2回目の勤務では保護者として再会。数え切れない縁と出会いがありました。生徒の皆さん、保護者の皆様、ありがとうございました。金井中のさらなる発展を願っています。</p>	<p>教諭 霍間 寿子 (南佐渡中学校へ)</p> <p>5年間お世話になりました。素直で明るく、向上心のある素晴らしい生徒に囲まれ、幸せを感じました。いろんなことが楽しかったです。</p> <p>授業や部活動、昼休み等、たくさんの良い思い出ができました。感謝しています。保護者、地域の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。</p>
<p>教諭 引野 太 (相川中学校教頭へ)</p> <p>4年間大変お世話になりました。この間を振り返ると、大変だったことも正直多かったです。それ以上に楽しかったことの方が多かったです。そして、私自身も成長させていただきました。また、保護者の皆様には、いつも温かく接していただき誠にありがとうございました。最後に「金井中、ありがとう!」</p>	<p>教諭 長谷川 一憲 (新発田市立猿橋中学校へ)</p> <p>4年間大変お世話になりました。明るく元気で、何事にも熱心に取り組む金井中学校の皆さんと過ごした4年間はとても充実した時間でした。</p> <p>授業や学校行事、部活動など、いろいろな思い出をくれた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。</p>
<p>介助員 市川 聖子 (金井小学校へ)</p> <p>金井中学校で3年間お世話になりました。この3年間で出会った多くの生徒の皆さん、先生方からたくさんのことを学ばせていただきました。また、中学生の皆さんの若さあふれる情熱と笑顔からたくさんパワーをもらいました。ここで得たものを次に活かしていきたいです。今までありがとうございました。お元気で。</p>	<p>スクール・サポート・スタッフ 児玉 恵梨</p> <p>縁あって、数十年ぶりに母校である金井中学校で勤務することになりました。恩師と再会し、再び過ごした学校生活では、元氣な生徒と先生方に支えられ有意義なものとなり、思い出がさらに増えました。約半年という短い間でしたが、大変お世話になりました。私はまた卒業します。ありがとうございました。</p>
<p>心の教室相談員 斎藤 すみ子</p> <p>今年度をもって相談員を退職することになりました。相談員は生徒や保護者の皆さんの相談にのることが仕事でしたが、私は皆さんとの関わりの中から数え切れないほどたくさんを学ばせていただきました。本当にありがとうございました。金井中がさらに充実し、活躍されることを心から祈っています。</p>	<p>心の教室相談員 村田 容子 (相川中学校へ)</p> <p>今年度10月から臨時でお世話になりました。合唱の練習のとき生徒だけで反省点、改善点を言い合ったりしているところが素晴らしく、とても印象的でした。私は一部の生徒としか関わることはありませんでしたが、金井中の生徒の礼儀正しく一生懸命な姿が思い出です。とても短い間でしたがお世話になりました。</p>